

2022年3月4日  
トキコシステムソリューションズ株式会社

## 「ペーパー<sup>※1</sup>回収装置付懸垂式計量機」の設置について

トキコシステムソリューションズ株式会社(本社:神奈川県川崎市川崎区、社長:輪島勝紀)は、「ペーパー回収装置付懸垂式計量機」を2022年2月24日に、川田商事有限会社様(東京都大田区)に当社として初めて設置し、運用開始いただきました。また、同年3月8日には、有限会社平林油店様(東京都江東区)にて導入、運用開始いただく予定です。

※1 ペーパー：ガソリンエンジン自動車への給油時に発生する燃料蒸発ガス

### 今回導入いただいたペーパー回収装置付懸垂式計量機の特長

- ・ペーパー回収装置を搭載し、給油時に発生するペーパーの81.2%<sup>※2</sup>を回収  
環境省・資源エネルギー庁の大気環境配慮型SS認定制度『e→AS(イーアス)』対象計量機
- ・ペーパー回収装置は、ホースリールユニット内に格納し、限られた敷地のSSへの設置にも対応が可能
- ・ホースリールユニットは、1本ノズル、2本ノズルタイプをラインナップ。またホースのスライド機構にも対応し、給油時の作業性を確保
- ・インジケータ(表示器)は、大型LCDパネル、低反射ガラスを採用し、視認性が向上

※2 環境省・資源エネルギー庁の委託を受けた試験立会機関により81.2%のペーパーを回収したと評価されました。

給油時に発生するペーパーに含まれるVOC<sup>※3</sup>は光化学オキシダント及びPM2.5の原因物質の一つとされ、給油中のペーパーを回収することで環境保全が図れます。当社はこれまでペーパー回収装置付環境配慮型製品群eRシリーズとして、ガソリン計量機「NEOYELL eR」や荷卸時ペーパー回収装置「e-Recovery」などを提供してまいりました。都内に設置事例が多い懸垂式計量機についても環境配慮型の製品をご利用いただく目的で、今回ペーパー回収装置付モデルを開発し、設置完了しました。

なお、本計量機の導入については、東京都の「令和3年度環境配慮型VOC対策機器導入促進事業」(補助事業)を活用いただいています。

当社は、今後もこのような環境配慮型製品及びサービスの提供を通じ、地球環境の保全に努めてまいります。 ※3 VOC：揮発性有機化合物(Volatile Organic Compounds)

～参考URL～

◇環境省・資源エネルギー庁HP「大気環境配慮型SS(e→AS)認定制度について」

<https://www.env.go.jp/air/osen/voc/e-as/>

◇東京都HP「環境配慮型VOC対策機器導入促進事業」

[https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/air/air\\_pollution/voc/stage2.html](https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/air/air_pollution/voc/stage2.html)



ペーパー回収装置付懸垂式計量機



大型 LCD パネル、低反射ガラス採用のインジケータ（表示器）